前回会議における主な意見と対応

資料①

分類	主な意見	対応
パーソントリップ調査	拡大係数の設定方法は。	平成22年国勢調査の夜間人口を母数とし、市区町村別・性別・年齢階層別に拡大係数を設定している。（前回調査と同様）
都心の現状	バス網図は、１時間に２本以下と３本以上で分けて整理してほしい。	サービスレベルなども含めて再整理し、参考資料②「都心におけるバスサービスの現状」を配布。
都心の交通	都心の定義をもう少し明確にすべきでは。	都市機能と交通の「質」及び「量」の関係について整理し、資料②「都市機能と移動実態の分析」、参考資料③「都心における移動実態の分析」を配布。
	交通の「質」と「量」の整理が必要である。	
	「量」だけではなく、年齢層やODなど「質」の分析が必要。	
	ミクロな交通をどれだけ豊かにしていくか、それが都市の活力や持続性にどう繋がっていくのかの評価の物差しが必要ではないか。	都心における賑わいを生み出し、活性化していく上では歩行者や自転車なども含めたミクロな移動にも配慮していく必要があり、それらを踏まえた議論をお願いしたい。